

科学技術・学術審議会 研究計画・評価分科会 量子科学技術委員会 量子ビーム利用推進小委員会（第9期～）による「我が国全体を俯瞰した量子ビーム施設の在り方（とりまとめ）」についてのお知らせ

日本放射光学会会長 朝倉清高

https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu2/090/houkoku/1413947_00001.htm

2023年の東北大学による次世代放射光施設建設およびファーストビームが予定され、10年ぶりの大型基盤設備の整備になりました。それを踏まえて、さらに我が国の研究力・産業競争力を維持・向上に資するため、今後の量子ビーム大型施設の整備や運用の在り方に関して量子ビーム利用推進小委員会で議論がなされ、その取りまとめが発表されました。DXの推進、国際協力、量子ビーム施設・放

射光施設の連携、人材育成と多岐にわたり扱われております。今後の在り方に関する議論のベースとして、上記の文部科学省量子研究推進室によるホームページあるいは放射光学会のトップページに設置したリンクからアクセスいただき、放射光学会会員にも一読していただきたく思い、お知らせした次第です。後日アンケート調査など広く意見をお聞きすることになると思いますので、どうぞよろしくお願ひします。